

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 6日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県大和高田市東雲町15番25号

氏 名 株式会社堂本組

代表取締役 堂ノ本 美雪

電話番号 0745-23-5555

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社堂本組
事業場の所在地	奈良県大和高田市東雲町 15 番 25 号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 206,557 千円
③ 従業員数	12人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生碎石として再資源化。 木くず→再生処理業者に委託し、再資源化。 混合物→最終処分業者に委託し、埋立処分。 汚泥→中間処理業者に委託し、脱水後埋立処分又は再生資源化。 (解体工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生碎石として再資源化。 木くず→再生処理業者に委託し、再資源化。 混合物→最終処分業者に委託。 廃石綿等→最終処分業者に委託。 廃プラスチック類→最終処分業者に委託。

(日本産業規格 A列4番)

## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (管理体制図)

本社土木部→産業廃棄物管理担当者→工事現場管理責任者（現場代理人）

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	1. がれき類 (コンクリート片)	2. がれき類 (廃アスファルト)
	排出量	2102.23 t	322.68 t
	産業廃棄物の種類	3. 汚泥	4. 廃プラスチック
	排出量	29.37 t	0.1 t
	産業廃棄物の種類	5. 混合廃棄物	6. 木くず
	排出量	31.85 t	36.44 t
	産業廃棄物の種類	7. 廃蛍光灯	8. その他がれき類
	排出量	0.089 t	62.07 t
	産業廃棄物の種類	9. ガラス・陶磁器屑	10. その他がれき類 (アスファルト防水)
	排出量	2.89 t	0.94 t
	産業廃棄物の種類	11. その他がれき類 (石綿含有)	12. 廃プラスチック (石綿含有)
	排出量	12.37 t	2.48 t
	産業廃棄物の種類	13. 繊維くず	14. 廃石膏ボード
	排出量	2.81 t	6.6 t
(これまでに実施した取組) 再生砕石等再生資材の利用、可能な限り現場で分別し、中間処理施設（リサイクル施設）へ搬入。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1. がれき類 (コンクリート片)	2. がれき類 (廃アスファルト)
	排出量	300 t	300 t
	産業廃棄物の種類	3. 汚泥	4. 廃プラスチック
	排出量	10 t	1 t
	産業廃棄物の種類	5. 混合廃棄物	
	排出量	20 t	t
(今後実施する予定の取組) 可能であれば工法の改善による産業廃棄物の減少。			

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、廃プラスチック類、木くず、混合物はそれぞれに分別している
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実績無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定無し		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実績無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定無し		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実績無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定無し		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1. がれき類 (コンクリート片)	2. がれき類 (廃アスファルト)
	全処理委託量	2102.23 t	322.68 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2102.23 t	322.68 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	3. 汚泥	4. 廃プラスチック
	全処理委託量	29.37 t	0.1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
②計画	再生利用業者への処理委託量	29.37 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	5. 混合廃棄物	6. 木くず
③計画	全処理委託量	31.85 t	36.44 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	36.44 t
	再生利用業者への処理委託量	t	36.44 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
④予定	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t

①現状（続き）	産業廃棄物の種類	7. 廃蛍光灯	8. その他がれき類
	全処理委託量	0.089 t	62.07 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	62.07 t
	再生利用業者への処理委託量	0.089 t	62.07 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	9. ガラス・陶磁器屑	10. その他がれき類 (アスファルト防水)
	全処理委託量	2.89 t	0.94 t
	優良認定処理業者への処理委託量	2.89 t	0.94 t
	再生利用業者への処理委託量	2.89 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	11. その他がれき類 (石綿含有)	12. 廃プラスチック (石綿含有)
	全処理委託量	12.37 t	2.48 t
	優良認定処理業者への処理委託量	12.37 t	2.48 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	13. 繊維くず	14. 廃石膏ボード
	全処理委託量	2.81 t	6.6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	2.81 t	6.6 t
	再生利用業者への処理委託量	t	0.6 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。同じ種類の廃棄物であっても再生利用できそうなものと、出来ないものとを分けて分別する。			

## (第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1. がれき類 (コンクリート片)	2. がれき類 (廃アスファルト)
	全処理委託量	300 t	300 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への処 理委託量	300 t	300 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回 収を行う業者への処理委託 量	t	t
	産業廃棄物の種類	3. 汚泥	4. 廃プラスチック
	全処理委託量	10 t	1 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
産業廃棄物の種類			5. 混合廃棄物
全処理委託量			20 t
優良認定処理業者への 処理委託量			t t
再生利用業者への処 理委託量			t t
認定熱回収業者への 処理委託量			t t
認定熱回収業者以外の熱回 収を行う業者への処理委託 量			t t
(今後実施する予定の取組) 委託先処理業者には定期的に実施確認を行う。			
※事務処理欄			